

## Dialog 33 Directives/Imperatives (指示・命令)

口語訳

Roles: Kei=K, Julie=J

Kei and Julie are playing a video game.  
Julie isn't very good, so Kei is telling her what to do.

J: Oh, this is a new level. Tell me what to do, Kei.

K: OK. First, press the red button and over there.

J: Got it. Then what?

K: Well...let me see. Oh yeah. Jump into that airplane.

J: Where do I go?

K: Fly up there-toward the castle.

J: Alright... This is easy.

K: But be careful... And stay away from the black planes.

J: Wow! There're so many... Oh, no. I'm dead.

K: Don't worry. Just start over.

圭とジュリーはテレビゲームで遊んでいます。  
ジュリーはあまり上手ではないので圭が何をしたら良いのか教えています。

J. おっと、新しいレベルだ。どうしたらいいか教えて、圭。

K. うん。初めに、赤いボタンを押してそこまで走る。

J. オッケー。それからどうするの？

K. えっと...ちょっと待って。ああ、そうそう。その飛行機に飛び乗って。

J. どこに行くわけ？

K. そこへあがって行って・・・お城に向かって。

J. わかった。これなら簡単。

K. でも気をつけて・・・。それから、黒い飛行機はよけて。

J. ええー！ いっぱいいるー！ おっと、いけない、やられちゃったよ。

K. 心配ないよ。もう一回最初からやったらいいよ。

Target Expressions

—指示・命令表現—

このダイアログのポイント  
は「-しなさい」と相手に命令したり「-して」と何かを頼む時の表現の使い方よ。

ここでは圭がジュリーにゲームの仕方を教えています。  
人に指示をするときには命令表現を使います。

Tell me what to do, Kei.

(どうしたらいいか教えて、圭。)

First, press the red button and run over there.

(初めに、赤いボタンを押してそこまで走る。)

let me see. (ちょっと待って。)

Jump into that airplane.

(その飛行機に飛び乗って。)

Fly up there-toward the castle.

(そこへあがって行って・・・お城に向かって)

But be careful. And stay away from the black planes.

(でも気をつけて。それから、黒い飛行機はよけて)

Just start over.

(もう一回最初からやったらいいよ。)

## Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

Teachers' Only 先生以外閲覧禁止

Let me see. : は口語表現で主に答えがすぐに出てこない場合に使います。ここでは「ちょっと待って」という訳を使っていますが他にも「えーっと～」と訳しても自然です。

There're so many... : There are so many black plane.  
の後半が省略された形です。

I'm dead. : ここは「死にました」というより、ゲームなので「やられてしまった」ということです。

Just start over. : は Just start this game over. とすると分かりやすくなるかもしれません。「もう一度ゲームをやり直す」と訳することができます。

J . おお、これは新しいレベルです。 何をすべきであるか私に教えてください、圭。

K . 分かりました。初めに、赤いボタンを押して、向こうの方に走ってください。

J . 分かりました。 それから何ですか？

K . えーと...ちょっと待ってください。 ああ、そう。 その飛行機の中に飛び込んでください。

J . 私はどこに行くのですか？

K . 城に向かって上まで飛んでください。

J . 分かりました。 これは簡単です。

K . しかし、注意してください... そして、黒い飛行機を避けてください。

J . うあ! たくさんいます...

ああ、どうしよう。 私は死にました。

K . 心配しないでください。 ただもう一回初めに戻ればいいのです。

命令表現の文の前または後に please をつけるとより丁寧な表現になります。また、please を強く発音すると依頼を強調した表現になります。相手に敬意を表す時にも使います。

Open the window.

(窓を開けて)

Open the window, please!

(普通に発音すると: 窓を開けてください)

(please を強く発音すると: お願いだから、窓を開けて)

Target Expressions  
—指示・命令表現—